

新年明けましておめでとうございます。今回は、今後のグループの方針をお話します。

今、我々の前で世界は大きく変化しています。「百年に一度の不景気」という表現もされています。今回の不景気は、戦後、大量生産と大量消費のうえに拡大してきた資本主義社会が始めて経験するものかもしれません。

特に“医療”や“今年で10年目を迎える介護保険”はまさに大量生産と大量消費であったと思います。大量生産は、同じものを迅速に普及させるものです。世の中に物やサービスが不足しているときにはとても重要で大切な仕事です。しかし、ものが行き渡ったら、役目は終わり、次の「必要」を満たすために変化していく事が必要です。

社会の「必要」とは何でしょうか？それは社会に不足する物・サービスです。それを見出すことも我々の重要な役目です。ただ難しい点があります。それは社会自身が社会の不足に気がつくまでには時間がかかるということです。不足を満たすためには新しい概念が必要となります。

社会の不足を満たすためには業界初が必要になります。業界初は、誰も知らず、誰も教えてくれず、成功の可能性も不明です。その分野に挑戦することはリスクを伴います。

失敗しないために一番簡単な方法、新しい事をやらない、そして変化しない事です。その時点で、人の成長は停止し、いわゆる認知症にまっしぐらです。

変化をしないという「状態」は恐ろしい状態です。能力が徐々に衰えます。衰えると人から必要されなくなります。それを回避するためには、変化と挑戦が必要です。

ここで注意して欲しい事があります。変化と挑戦をせずに自身を保つために良い方法があります。それはあらさがしと評論です。他者の変化や挑戦を阻止すれば良いのです。皆さんも、評論家にはならないで下さい。

当グループは、常に5年、10年先を見つめて仕事をしていきたいと考えています。当グループのサービスはすでに個人のものでなく社会資本となっています。今後も永続的に維持成長していく必要があります。

そのために、以下を今後の目標としていきたいと考えています。

- ① 常に新しいサービスに挑戦していく
- ② 従来のサービスも必要があれば常に変化・挑戦をしていく
- ③ 各部門、特定の人間に依存しなくても自立できる組織化を進める。

尚、詳細は、次回報告します。

1) 大量生産とは？

()

2) 社会の「必要」とは？

()

3) 変化と挑戦をせずに自身を保つための良い方法とは？

()

4) あなたの考える社会の「必要」を記載ください

(

)